

はじめに

当社のコーポレートスローガンは、「道からはじまる街づくり」、1929年の創業以来、一貫して道づくりを通じて地域社会や地域経済に貢献してきました。

2008年にそれまでの「社会・環境報告書」から「CSR報告書」へと名称を変更し、今年で10年を迎えました。この10年間、当社グループの各事業所において、清掃活動や交通安全運動、地域のイベントなど様々な活動に「良き企業市民」として積極的にかかわってきました。当社グループは、『CSR経営を推進することによって、社会から信頼され、存続を望まれる企業となるとともに、持続可能な社会づくりに貢献する』という経営理念を掲げ、すべてのステークホルダーから「高い信頼を得る企業」といわれる、人にやさしく社会にやさしく地球にやさしい企業を目指しています。

日本道路グループの2017年のCSRへの取り組みをすべてのステークホルダーの皆さまにお伝えするために、このCSR報告書を作成しました。なお、今年度より「社会的責任に関する手引き」であるISO26000の中核主題に沿って、CSRの取り組みを体系化し、構成しています。